

# 第5回 最上川水系流域委員会 最上地区小委員会

平成18年4月25日

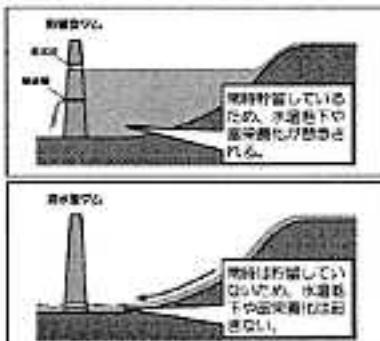
## 目次

1. アユへの影響	3
① 水温低下・富栄養化	4
② 濁水長期化	5
③ 砂礫の流出	6
④ 小洪水の発生回数	8
⑤ 土砂の供給	9
⑥ まくらめ	12
2. 流水型ダムの維持管理	14
① 開塞への対応	15
② 通常の維持管理	16
3. 川川と地域活動	17
① ふるさとの川アダプト事業	18
② 最上小国川の釣りと魚道	24

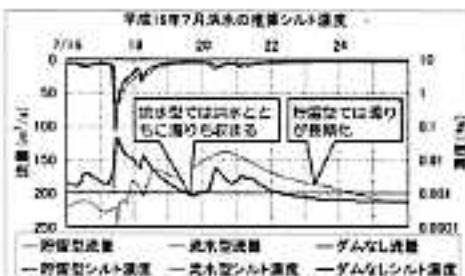
## 1. アユへの影響

(流水型ダムと穴あきダムの比較)

## ① 水温低下・富栄養化



## ② 濁水の長期化



## ③ 砂礫の流出

(シミュレーション結果)



### ③ 砂礫の流出

(流水型ダムの砂礫流出遅れの影響予測)

- ほとんどの砂礫成分は洪水時に流下する。  
※砂礫の流出ピーク時ではまだ流量が大きく、勾配の急な最上小国川では、ほとんどの砂礫はこの流量でも排出される。
- 一部の砂礫が淀みや水際に堆積する。  
※現況に比べてダムに近い区間に堆積しやすい傾向があると予想される。ただし、次の洪水の流量ピーク時に直下すると予想され、堆積が漸増することはない。
- モニタリングを継続し影響を把握する。  
※上記のシミュレーションは困難なことから藻類への影響は、モニタリング計画をたてて影響を把握する。

### ④ 小洪水の発生回数

平成7年～平成15年の10年間の発生回数

	ダムなし	流水型ダム	石淵型ダム
赤磐	133回	131回	85回
月隈	129回	127回	112回
瀬戸	146回	146回	142回

### ⑤ 土砂の供給

貯水池内の土砂堆積予測(100年間のシミュレーション)



### ⑤ 土砂の供給

(管理中ダムの観測例 一 出水直後)



### ⑤ 土砂の供給

(管理中ダムの観測例 一 出水1ヶ月後)



### ⑤ 土砂の供給

(管理中ダムの観測例 一 出水9ヶ月後)



## ⑤各流量による湛水池の違い



## ⑥まとめ

### 貯留型ダム

- ・小洪水の発生回数が減る。
- ・砂やレキが下流に供給されない。
- ・洪水が収まるとしばらく渓水が続く場合がある。
- ・冷水放流、富栄養化が起こる場合がある。

### 流水型ダム

- ・小洪水の発生回数は変わらない。
- ・砂やレキが下流に供給される。
- ・洪水が収まる同時に渓水がなくなる。
- ・冷水放流、富栄養化は起こらない。

貯留型ダムと比較して藻類に与える影響はかなり小さくなる。

## 2. 流水型ダムの維持管理

### ① 閉塞への対応

#### ■スクリーンの設置

※洪水吐きに流木や巨石が詰まらないように、洪水吐きの前面に鋼鉄の格子を設ける。

#### ■流木止めの設置

※流木が貯水池内に流入しないよう、貯水池上流端付近に鋼鉄製の流木止めを設ける。

#### ■緊急放流設備の配置

※閉塞した場合に水位を下げる設備を設置する。

☆今後、ダムの設計段階で検討を行う。

### ② 通常の維持管理

#### ■流木の除去

※スクリーンや流木止めに張り付いた流木を除去する。

#### ■異常堆砂の除去

※貯水池内や減勢工に堆積した異常堆砂を除去する。

## 3. 河川と地域活動

①ふるさとの川アダプト事業活動団体

[最上小国川水系 (412.4km)]

NO	団体名	活動箇所	河川名	参加人数
1	最上白川演説会 愛する会	最上町東生田	最上白川	71人
2	炎節八話会	最上町向町	猪出川	71人
3	若吉自込会	最上町若吉	最上白川	50人
4	最上町環境保全 員会議会	最上町井原	最上小国川	21人
5	野球親睦会	最上町野添	最上白川	31人
6	利根川さくらを育 てる会	最上町喜沢明神	利根川	11人
7	美しい溝況の里ゴ ルゴルの学校	最上町溝尻	溝尻川	20人
8	川山を愛する会	舟形町内山	最上小国川	17人
9	川友会	舟形町舟形第4地区	最上小国川	16人

「最上町環境保全員協議会」の活動状況

[最上小国川(最上町舟橋)]



「川山を愛する会」の活動状況

[最上小国川(舟形町内山)]



「野頭観桜会」の活動状況

[最上白川(舟形町野頭)]



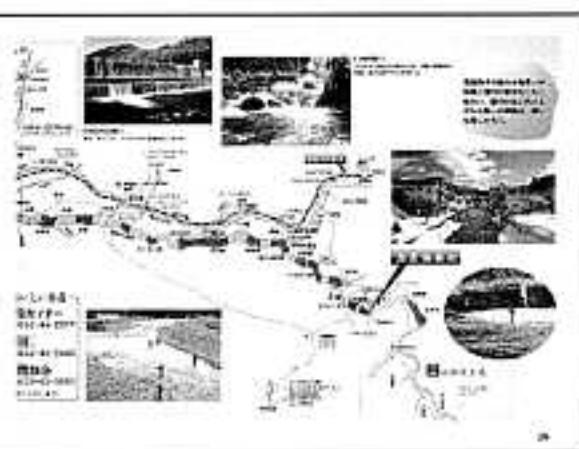
「川友会」の活動状況

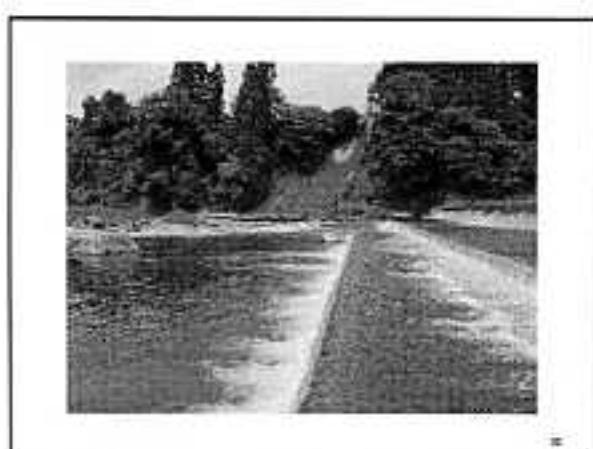
[最上小国川(舟形町舟形第4地区)]



②最上小国川の釣りと魚道

最上小国川  
渓流・あゆ釣りマップ  
～最上町～







## まとめ

- こんなことができないだろうか。

- \*河川アダプト団体の拡充と互いの連携
  - \*つりマップを拡充し、最上小国川流域の河川を中心に拡えたマップづくり
  - \*さかな文化(食・漁法・歴史)の紹介
  - \*流域の温泉地との連携

河川への関心を呼び起こし、流域で川づくりを行っていく。

説明終了